

令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した  
持続可能なまちづくりに関するアンケート 自由記述欄

No.	自由記入欄	属性
1	きれいな肱川があつてこその大洲の町だと思う。川の水質、適量な水量、河岸の雑草等、美しい肱川を皆でつくりたいです。	60歳代男性
4	春の桜、夏のうかいだけではなく、一年間を通して観光客を呼ぶイベントを増やす。	70歳代以上男性
6	ホテルがいっぱい出来てますが、その利益は市に行くのかキタに行くのか？あまり市には関係ないように思うのですが町づくりにはなつても大洲市民には関係ないようですが？	70歳代以上その他
9	住んでいる人間にとっては住宅地であつて観光地ではありません そこをよく踏まえて欲しいと思っています 少し観光でもり上がって、住民は増えましたか？	60歳代男性
10	観光地に住む者が、マイナス面ばかり感じるままではいけないと思います。観光客が集まる場所だからこそ「得したな」と思えるプラス面はあつてほしいです。例えばいつも人の手が入り、きれいな道や、道そばの木々の剪定がされているとか。ゴミ箱は設置されていて、いつも回収されてきれいとか… 「ホッ」とできるふるさとであつてほしいです。	50歳代男性
11	経済効果はあるのでしょうか。 これから治安などが心配です。	40歳代男性
12	気軽に泊まれるホテルがもっとあれば（リーズナブルな）観光客ももっと増えるのでは？ 道案内がわかりにくいく所がある。	60歳代女性
13	大洲城に観光に来た人が駐車場が分からずお城の方に曲がり、また引き返している場面をよく見る。市民会館前の駐車場に停めれることをもっと分かりやすく表示してほしい。	50歳代男性
14	町おこしも悪いことではないがスーパー・マーケット等の誘致に尽力してほしい。できるのはブラックストアばかり。	60歳代男性
19	・地域住民向けにイベント等の情報発信をして欲しい。 ・観光客へのお店はあるが、地域住民が利用しにくい。行ってみたいと思わない。地域住民とお店に隔たりがあるような気がする。	60歳代男性
20	大洲城内堀の面影を残す菖蒲園ですが、現在は雑草がきれいに刈り込まれているものの、けっこう雑草が生え放題になつていて池の中にペットボトルやゴミ袋が浮いていたりすることがよくあります。そういう状況を市外から来た人や観光で来た人たちが見るとガッカリするのではないか？行政と地区住民との連携を図りながらきれいな菖蒲園を保持していただければありがたいです。	60歳代男性
21	もっと交通の便をよくする。 安全に歩ける道 自転車の通りをよくする。	40歳代男性

令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した  
持続可能なまちづくりに関するアンケート 自由記述欄

No.	自由記入欄	属性
22	大洲が盛り上るのは良いことだが市民会館の所にあるホテルの前にキタマネの送迎の車がいつも駐車されているのはどうかと思う。住民としては迷惑だと思う。	20歳代男性
24	観光まちづくり課の方々の努力はすごいと思う。 これからもファイト！！大変でしょうが…	50歳代男性
25	地域在住の住民から、観光が発展しても自分達にはメリットがないとする受け身の人が多い。気質であろうが、そういった方々を巻き込む必要もある。	60歳代男性
27	・迂回バルの様な、小規模のイベントを数多く開催する事が費用もかからず良いと思う。 ・観光資源（臥龍山荘や赤レンガ館等）の通路でもある本町通りだけでも商店街の復活を望む。	60歳代男性
28	・「観光まちづくり」という観点から、観光で大洲を訪れた観光客がまた訪れたいと思ってもらえるような投資をするべき ・SNSで発信される情報の影響の強さを意識すべき ・大洲城～二の丸の売店はほぼ閉店状態、よそのお城を観光すると茶店や土産物場があり、多くの人が利用している。現状は長い坂を上がって天守を見学したらあとは何も楽しめない。トイレの改修については評価できる。 ・なんかキタマネジメントに依存しすぎじゃないか！？ ・うかい、いもたきの利用者がかなり少なくなってる気がする。手を打つか見直しが必要では！？ ・以前にも提起したが、もっとカヌ一体験をアピールしては！新しい施設を活用して、もっと気軽に体験できるように	60歳代男性
29	・「肱南エリアまち歩きマップ」が新しくなって見にくくなつた。以前の方が良い。 ・地元の方も楽しめるような、分かりやすい案内をして欲しい。	60歳代男性
31	特に感じる事はありません。	30歳代男性
32	地域に住んでいる人のために、業務用スーパーなどが欲しい。 古民家ショップの価格をもう少し下げてほしい。	30歳代男性
35	・一部の方々が頑張っている印象で市民レベルに広がってないように思う ・イベントの周知が弱いと思う、OZUNEWSP EVENTをA4 1面にA3→A4でよい ・回覧でのOZUNEWSPが回っても家族全員が見ているわけではない ・観光列車がリピーターが多いようにまた行つても楽しいと言つてもらえるように定期イベント（例えば赤レンガ館での展示）が必要かと（企画展）	60歳代男性
36	問2で①と答えたが、キタマネジメントは持続可能か心配です。経営は大丈夫？	70歳代以上男性

令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した  
持続可能なまちづくりに関するアンケート 自由記述欄

No.	自由記入欄	属性
39	そもそも大洲は第一次産業の町であり、観光に税を投入すべきではないと考える。観光は内子でやって欲しい。	40歳代男性
45	歴史的建造物とは何か。残していくことの重要性や意味を正しく理解して伝えていくことが必要。 文化を消費してしまわずに未来へとつないで行くことが最も重要であることが原点になっていないと、単なる観光になってしまいます。	70歳代以上男性
49	一部の方々に潤いがあるだけでは？観光客が来ることは有難いが、市民会館付近にスーパーが無くなり車が無い人には住みづらくなっているのではないか	50歳代女性
51	肱川をモチーフにしたまちづくりを評価します。	60歳代男性
53	都会にはならないで、いい田舎を目指したらいいと思います。	50歳代男性
56	若年層やファミリー層が住みやすい、移住したくなるような取組や仕組みづくり。空き家を行政が買い上げて賃貸もしくは購入できるようにすれば良いのではないか。宿泊施設やお店が多くできるのは良いことだが、その土地に住む人のことも考えてほしい。その土地に根を張り生活することが税収増加につながるのではないか？	40歳代男性
57	空き家の更地化がさらに進んでしまって、とても「まち並み」とは言えない状況となりつつあるのが心配です。ぜひ更地スペースを有効活用してもらいたい。	60歳代男性
60	もっともっと地元住民を巻き込みながらやっていくとお互いにウインウインで素晴らしいまちづくりが、できるんじゃないかなと思います。	40歳代女性
61	駐車場を整備	50歳代男性
62	代表的な洋風のお土産菓子があれば良いです。	40歳代男性
64	歴史的なものでは京都や他地域に見劣りするため、この先も同じ路線だといずれ行き詰まるのではないか？	40歳代男性
65	今まで以上に情報発信をしてほしい	50歳代男性

令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した  
持続可能なまちづくりに関するアンケート 自由記述欄

No.	自由記入欄	属性
68	JR駅近くが寂しい	60歳代男性
73	地元住民ファーストで考えて欲しい。観光客で賑わうのは結構ですが、歩行者天国と勘違いしているのか、地元住民の車が通っても避けない。写真撮影に夢中になっているためこちらが気を遣って待たなければならぬ。石畳の間にたばこの吸い殻をねじ込んでいる。犬の粪がそのまま。そんな地域で暮らして行きたいとは思わない。観光客のモラルの問題ではありますか、何か対策を検討していただきたいですね。そして正直言って、NIPPONIA HOTELの従業員も地元民から評判が悪いです。宿泊客への対応は素晴らしいと思いますが、地元住民に挨拶はしない、車の運転が横柄、あの狭い道でスピード出し過ぎ。持続可能なまちづくりがしたいならまずは地元住民にも愛されるようになってください。地域の清掃活動に顔を出すとか、出来ることはあると思います。	30歳代女性
74	色々な問題や課題があるとは思いますが、沢山イベントをして頂きたいですね。	40歳代男性

## 令和7年度 大洲市の歴史的建造物等を活用した 持続可能なまちづくりに関するアンケート 自由記述欄

No.	自由記入欄	属性
75	<p>ここ数年の肱南地域の街並みの再生は目を見張るものがあり、とてもすごいと思います。街づくりというのは、松山のようにのらりくらりして進まないイメージがあるので、大洲はかなりの本気度を感じます。 ただその中で、個人的にはこうだったらいいなと思うこともあります。 それは、地元の人も利用できるような飲食店やお店などももっとあればな、ということです。 あさもや周辺のお店は、かなり観光客偏重に見え、これは私の周りの知人友人などに聞いても同じような意見です。もちろん観光地なのでそれは仕方ないことでもあります、もう少し地元の事業者や小売店があってもいいのかなと思います。 地元民が置き去りになっている感覚を感じている人は多いです。 そういう声は市にもたくさん届いていると思うので、わかってはいると思います。 最初の街づくりとしては、加速度的に色々なものを整備して勢いを出すことが大事だと思うので、これだけの短期間で街が再生されたのはすごく良いことだと思いますが、これをきっかけにして、「地元が盛り上がってきたのでじゃあうちもやってみよう」と地元の事業者ももっと参入してきてほしいなと思います。 あさもや周辺の店は、話を聞くと外部から参入して来たお店がほとんどのようだったので、本当の意味で「これは地元大洲の魅力なのか?」と思ったりします。 最初のとっかかりとしては外部資本に頼るのも全然ありますが、永続していくことを考えると、やはり地元の人間の力は欠かせないのではないかと思います。 国単位でも、外需頼りの国は変化に弱く脆いですが、内需の強い国は安定感があります。 大洲も、外需もあるし内需も強い地域であってほしいなと思います。 しかし、人口減少している大洲ではそれが難しいかもしれません。 だから、人口を増やすための地元のための街づくりと、観光の街づくりは両方セットで進めていく必要があると思います。 いくら観光を頑張っても、大洲から人がいなくなれば持続はできないと思います。 大洲は素晴らしいところだからずっと住み続けよう、という地元民のふるさと愛や誇りが地元をより良くし、観光客をさらに呼び寄せるのではないかと思います。 私は横浜に住んでいたことがあるのですが、横浜人は「横浜は最高の場所、ほかにこんなところない」と本気で思っていて、実際に全国の住みたい街ナンバーワンになったりもしています。 大洲と横浜では街の規模が全く違いますが、規模関係なく、地元民が「この街最高」と思えば思うほど、街の魅力は増し、人がどんどん集まってくるでしょう。 また、外部資本型のお店などは、旅行好きからすると、どこの観光地もお互いに真似し合っていて、あそこでもここでも見たことがあるなあ、というものが多いです。 いわゆるセレクトショッピング的なものは、意識高く街や店をスタイリッシュに見せることができるかもしれません。 本当にどこにでもあります。 差別化のために、もっと大洲を感じれるものがあるといいなと思います。 わざわざ観光客が大洲に来るのは、大洲にしかないものがあるからです。 特に外国人は、なぜ旅行するのかという問い合わせに対して食に異常に固執する日本人と違って、体験や経験を重視するので、大洲でしかできないこと、大洲にしかないものに非常に価値を感じます。 それはセレクトショッピングのおしゃれに見えるものではありません。 地元の人の良さ、歴史的建造物、文化や伝統的な食べ物などです。 成功している観光地を見ると、地域密着で「地元の日常×観光」を上手く表現しているところが多いです。「地元で人気のお店や飲食店」が観光客に人気、という強い基盤があります。 あまりに観光志向になり地元民を置き去りにしたイタリアのベネツィアは、人口が激減し、それまで地元民が築き上げてきた美しい街並みや都市機能は崩壊しかかっています。 これは極端な例ですが、やはり地元意識はとても大事だと思います。 それと、大洲の古民家が再生されたホテルなどがありますが、ニュースなどでも見た感じ、相当コストがかかっているのではないかと思います。 資金をどこかから調達できている間や、完成して間もない頃はいいですが、本当にそれを維持できるのか?という疑問はあります。 街の再生は「これだけやれば終わり」ということはなく、年を経て古くなったものは再生していくないと、次々の世代まで大洲を存続させていけなくなりますが、これから次々現れてくる空き家を、同じようにコストをかけて改修し続けられるのか、改修された建物が10年以上たって古くなった時にまた修繕することができるのか、ということを思ったりします。 これも最初のとっかかりとして、外部資金などを投じて一気に街を変えるのはすごくいいと思いますが、勢いがついてきたら、どんどん地元の事業者が自ら資金を投じて観光地に店などを作るようになればいいなと思います。 国の政策でも、財政出動で企業に勢いをつけて、そこから企業が自らも稼ぐ力を身に付けていく、という流れが大事だと思うので、大洲もそうであってほしいなと思います。 それが本当の経済の強さだと思います。 また、お金をかけることが全てではありません。 今やスマホメーカーとして世界最強のアップルにおいても、創業者のジョブズがいかにコストをかけずに最高の製品を作るかをずっと考えてきました。 まだかなり小さい会社だった頃のアップルは、巨大企業のIBMが巨額の資金を投じても作れなかつたコンピューターを作つてみせました。 大洲が誇る中村修二さんも、世界のありとあらゆる研究機関が巨額の資金をかけてできなかつた青色LEDの実用化を、小さな研究室でほとんどひとりで成し遂げてしましました。 口であれこれ言うのは簡単で、ここで書いたことを実現するのは難しいこともあると思いますが、私自身は、少しでも大洲の力になれたらいいなという思いで、地域の祭りや行事には仕事を休んでも参加しています。 そういう若い人が増えて盛り上がっていくのが一番大事なことなのかもしれません。</p>	30歳代男性